

報道関係各位

2018年4月16日
リーズンホワイ株式会社
代表取締役 塩飽哲生

診療報酬改定で医療機関に求められるあり方と対策
～大学病院・中小病院ともに、さらなる地域連携強化が課題に～

「医療×AI で全人類の寿命を 1 秒伸ばす」をビジョンとするリーズンホワイ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：塩飽哲生）は、4月13日（金）に「第4回 地域医療マーケティング研究会」を東京大学 伊藤国際学術研究センターにて開催。200名近くの方にご来場いただきました。

講師には、昭和大学大学院 保険医療学研究科の的場匡亮氏、株式会社 CDI メディカルの谷明日美氏をお招きしました。

本研究会では、診療報酬改定による患者や病院の環境変化に対応するため、各病院の地域連携強化のさらなる必要性が明らかとなりました。

[的場氏講演要旨]

平成30年度診療報酬改定への対応で、入退院フローや支援センターの改善が有効に働いた大学病院の事例がある。現在、大学病院の連携先地域は偏っている傾向があり、救急搬送時の医療機関探しはアナログ。二次医療圏に救急搬送された約4割の高齢者が移動困難になるため、医療機関のネットワーク可視化が求められている。

[谷氏講演要旨]

診療報酬改定により病院の機能転換が加速され、地域医療における役割や患者の流れに変化が生じる。そこに対応するため病院間の地域連携が急務。病院側は自院の機能や特徴を周囲のクリニックに発信しているものの、クリニック側に伝わっていないことも多く実際の成果に結びついていない。病院、クリニック双方に出入りしている製薬企業などが、実入院患者数や平均在院日数などのデータを活用し、病院の特徴を見える化するなどの形で地域連携の橋渡しを行うことが求められている。

なお、本研究会の内容は、出張上映会にて動画をご覧ください。
詳細は弊社営業担当までお問い合わせください。



▼会社概要

会社名 : リーズンホワイ株式会社 (英文社名 : ReasonWhy Inc.)

所在地 : 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 5-11-1 オランダヒルズ森タワーRoP 1201

代表者 : 代表取締役 塩飽 哲生 (しわく てつお)

設立 : 2011 年 7 月 7 日

HP : <https://www.reasonwhy.jp/>

業務内容 : 医療 IT サービス、病院・医療関連企業のコンサルティング

▼本件に関するお問い合わせ先

リーズンホワイ株式会社 担当 : 今西

TEL : 03-5530-8297 Email : whytplot_sales@reasonwhy.jp